



8月・9月の行動予定

8月19日(土) 安心ルーム 午前10:00～ けやき通り集会所

9月16日(土) 安心ルーム 午前10:00～ けやき通り集会所

みんなで楽しくおしゃべり・お茶のみするコミュニティです。

健康づくりのための体操や、医療機関の専門職を招き認知症予防の学習などにも取り組んでいます。

どなたでもご参加いただけます。是非お越し下さい。お待ちしております。

9月 4日(月) 支部運営委員会 広報紙“けんこうと平和”の仕分けをします。

暑い日々が続いておりますが…ご協力宜しくお願い致します。

8月11日(金)～13日(日) 9:00～17:00

所沢戦争展 市民文化センター ミュース

「あなたは どうしてそんなに元気なの??」

Sさんに会って最初の疑問はそれだった。「いつも笑顔で誰とでも明るくはなす」「自分のことは隠さない」「希望を持って生きる」薬に依存しない自身の生命力で癌との闘い。実践例を投稿してもらいました。(K)

「投稿」癌と闘い元気に生きる (連載①)



～がん発症から今日までの経過～

現在77歳の私は、71歳の7月「人間ドック胃カメラ検査」で胃がんが発見され、知識のなかった私は映像を見せられ、思わずこれって病気ですかと、医者(先生)に聞きました。そんな状態でも自覚症状は無かったのですから…。がんでステージⅢ。一年保証しないとの宣告され、手術以外にない。3週間の入院で何とかなるといわれたので、じゃ切るかと簡単に決意し、胃の全摘手術を8月実施。無事3週間で退院。抗がん剤を服用したが、全身発疹で中止、痛み止めやら化膿止め薬の服用にとどまり、8か月の自宅療養後、回復することも出来、中国重慶へ帰りました。(当時重慶に在住)手術からほぼ一年後の帰国時に再検査すると、転移は心配ないとされていたものの肝臓への転移があり、再び転移がん除去手術。自宅療養後再び中国へ。またその術後から1年…今度は臀部に眠れないほどの痛みが発症。帰国し防衛医大受診。結果は、仙骨に転移がんがあり、放射線治療の後、臀部の痛みは改善された。

そしてまたその2年後仙骨部の痛み再発。再びPET 画像診断、仙骨がんの拡大・肺にも転移とみられる兆候ありとの結果…また、仙骨転移がんの完治はないとの宣告。緩和ケアに移行して、痛み止めを服用。それによる副作用の抑制薬と合わせて6種類くらいの薬を飲んでいましたが、痛み止めの効果もあまりなく、副作用による便秘、排尿困難、時々両便の失禁などが起きるようになった。改めて、先生と相談の上全ての薬服用を中止しました。病状は薬の中止でもほとんど変わっていません。そこで、オムツの使用が開始。「出るものは仕方ないこと。生きてる証拠」と考え方を変えました。ただ、本人は仕方ないとしても他人様に臭気迷惑や、トイレに入ると、時間がかかり迷惑をかけていると思うとたまらなくなりました・・・。

<つづく>